

## 大学それぞれの「創基」

名大は、1871（明治4）年から数え、今年で創基150周年を迎えますが、そもそも「創立」とは別に定める「創基」とは何でしょうか。

北海道大学では、古くは1926（大正15）年に、「北海道帝国大学創基五十周年記念式典」等の記念事業を行いました。これは、1876年の札幌農学校の設置から数えたものです。ただ、多くの学校で創基という言葉が使われるようになったのは比較的近年のように思われます。日本の国立大学で、この言葉をホームページ等で積極的に打ち出しているのは、名大を含めて10大学余りです。

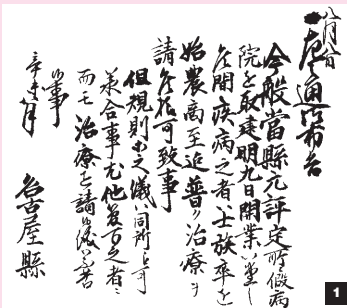
名大では、『名古屋大学五十年史』の編さんの際、名古屋県仮病院・仮医学校を沿革の起点としました。これを、創立70周年の2009（平成21）年から創基と呼ぶようになりました。近代西洋の学問を教える施設の組織的系譜をたどったもので、北海道大学や長崎大学（長崎奉行所医学伝習所、1857年）も同じ考え方だといえます。

金沢大学では、1862年設置の加賀藩種痘所を創基としています。学校ではありませんが、近代医学を取り入れた施設という観点で系譜をたどったのでしょうか。

そのほか、明治初期に設置された教員養成学校を創基とする大学が目につきます。筑波大学（師範学校、1872年）、愛知教育大学（愛知県養成学校、1873年）、茨城大学（茨城県拡充師範学校、1874年）、大阪教育大学（大阪府教員伝習所、1874年）です。

江戸時代の私塾を創基と位置づける大学もあります。大阪大学では緒方洪庵の適塾（1838年）を、山口大学では長州藩士上田鳳陽の山口講堂（1815年）を創基としています。

もっとも、日本の国立大学の多くは、創基という用語は使わなくとも、大学になる前の系譜を様々な観点からたどっています。大学それぞれに歴史に対する考え方があり、それぞれに「創基」があるのです。



- 1 仮病院開業の名古屋県布告。左上上の「辛未八月」は、1871年8月（旧暦）のこと。仮医学校は仮病院の附属施設であったと考えられている。仮病院は名古屋藩評定所跡、仮医学校は同町奉行所跡（いずれも現名古屋市中区丸の内）にあった。
- 2 愛知医学校・愛知病院正門（天王崎時代）。仮病院・仮医学校は、紆余曲折を経て、1881年に愛知医学校・愛知病院となった。場所も、西本願寺別院を経て、1877年に天王崎（現名古屋市中区1丁目、株式会社トーエネック本社あたり）に落ち着いた。
- 3 2009年10月に豊田講堂で举行された、「名古屋大学創立70周年（創基138周年）記念式典」の一場面。
- 4 岐阜県師範学校の正門（1912年頃か）。岐阜大学では、創基という言葉はしていないが、前身学校の最も古い系譜を1873年設置の師範研習学校としている。岐阜県師範学校はその後身にあたる。

BRIEF HISTORY OF NAGOYA UNIVERSITY

### 名古屋大学基金のご案内

名古屋大学が優れた人材輩出や世界的な研究成果により、今後も日本や地域に貢献し続けるには、安定した独自財源が必要です。「名古屋大学基金」はその基盤であり、皆様からのご寄附を、さまざまな事業に活用させていただきます。何卒ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



### With コロナでのキャンパスライフ応援事業（基金）ご支援のお願い

名古屋大学では「新たな生活様式」を取り入れ、安心・安全に充実した学生生活を送れるよう、「With コロナでのキャンパスライフ応援プラン」を実施します。学修環境や課外活動への対策に加え、一人ひとりの悩みに寄り添う学生支援などを進めてまいります。コロナ禍においても挑戦する姿勢を育み続けるため、皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

Webでもご寄附を受け付けております。



<https://fundexapp.jp/nagoya-u/entry.php?purposeCode=110000>

ご寄附のお申込み、お問い合わせはDevelopment Office（DO室）あて（電話052-789-4993、Eメールkikin@adm.nagoya-u.ac.jp）をお願いいたします。

詳しくはホームページをご覧ください。

アクセスはこちらから

名古屋大学基金

<https://kikin.nagoya-u.ac.jp/>

